

ご使用前に必ずお読みください。

セフハンドライト

SFNDH50A-3A3

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。



製品に関するお問い合わせは

https://jpn.tajimatool.co.jp/inquiry

TEL 0120-125577 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00 (12:00～13:00/土日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3 www.tajimatool.co.jp

使用上のご注意

警告 火中に投げないでください。

- 消耗した電池を本体内に放置しますと、液漏れ等をおこし故障の原因になります。充電電池を充電または新しい電池に交換してください。
幼児や操作方法の分からない人の手の届かないところに保管してください。
極端な低温・高温、および湿度やほこりの多いところ、また直射日光にあたる場所(窓辺、車内等)での使用、保管は避けてください。本体の変形・変色・電子回路の故障等の原因になります。
本体を曲げたり、ひねったりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。
事故の原因になりますので、修理・分解・改造しないでください。
先端が鋭利なもので操作しないでください。
お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。
新旧の電池、異なる種類・ブランドの電池は混用しないでください。
連続点灯時には、低温やけどを負う場合があります。必要に応じて作業手袋を着用するなどして、十分ご注意ください。
手に持てない程の異常発熱の場合は故障が考えられますので、ただちに使用を中止してください。

充電電池について 市販のニッケル水素充電電池を使用になる場合は、使用される充電電池の注意書きの内容を守ってご使用ください。

警告 人の目に光を向けないでください。

- 光源のLEDは交換できません。
LED素子には個体差によりバラつきがあるため、同じ品番の商品でも色温度や明るさが異なります。
使用前に電池端子に汚れが付着していないことを確認してください。

表示の説明

Table with 2 columns: Symbol (Warning/Attention/Prohibition/Compulsion) and Description (e.g., '誤った取扱いをすると、人が死亡または障害を負う可能性があること')

Table with 2 columns: Symbol (Warning/Attention) and Description (e.g., '電池の液が目に入った時は、失明や障害を受ける可能性があるため、すぐに水で洗い流し医師の治療を受けてください。') and '注意' section with multiple points.

仕様

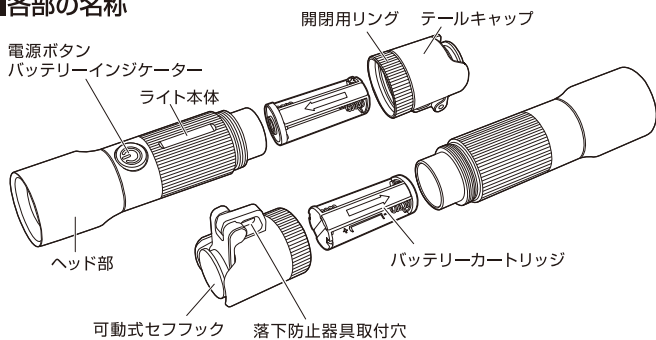
- 米国規格ANSI FL1 Standardに準拠した性能および信頼性試験で得た結果を基に性能表記しています。
性能表記はアルカリ乾電池を使用した場合の数値です。

Table with 2 columns: Item (品番, 外形寸法, 本体質量, etc.) and Value (SFNDH50A-3A3, W40xH155xD50 (mm), 250g, etc.)

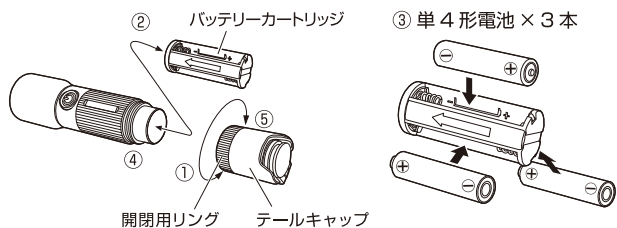
*1: 色温度は5,000~8,300K (ケルビン) の範囲となります。
*2: ANSI FL1 Standard基準。生産時の最大明るさの平均値となります。
*3: 高温または低温環境下では明るさが低下する場合があります。
*4: ANSI FL1 Standard基準。明るさが初期値の10%を切るまでの時間を表します。
*5: ANSI FL1 Standard基準。満月時の明るさ(0.25lx)を達成できる距離を表します。
*6: ANSI FL1 StandardおよびJIS C 0920基準。「あらゆる方向からの水の飛沫を受けても有害な影響がないレベル」となります。
*7: ANSI FL1 Standard基準。連続的な落下に耐え得ることを保証するものではありません。

使用方法

■各部の名称



■電池の装填と交換

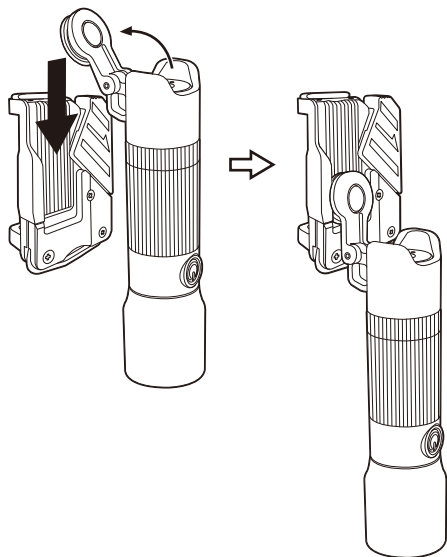


- ① 本体をしっかり持ち、開閉用リングを反時計回りに回してテールキャップを外します。
- ② バッテリーカートリッジを抜き取ります。
- ③ 図の極性表示に従って電池をバッテリーカートリッジに挿入します。
- ④ バッテリーカートリッジを矢印がさす側から本体に装填します。
- ⑤ テールキャップを被せ、時計回りに開閉用リングを締め込みます。

⚠ 注意

- ・電池は⊕⊖の向きを正しく挿入してください。またバッテリーカートリッジの向きも正しく挿入してください。誤って挿入した場合、電池の液漏れ、発熱、破裂、発火等の原因となることがあります。
- ・開閉用リングをしっかりと締め、テールキャップが外れないことを確認してからご使用ください。

■セフホルダーへの取付け/取外し方法



可動式セフフックを起こしてから、セフホルダーに「カチッ」と音がするまでしっかりと差込み固定します。取外す際はセフホルダーのボタンを押しながら、ライト本体を引き上げてください。

⚠ 注意

- ・本製品は磁石を使用しています。磁力の影響を受けやすい機器には近づけないでください。

■点灯/消灯と、明るさの切替方法

本体にある電源ボタンで操作します。点灯モードの切替方法は以下のようになります。

【点灯】

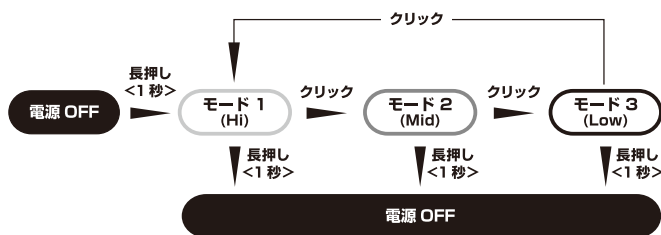
電源ボタン長押し(1秒)でモード1(500lm)から点灯します。

【明るさの切り替え】

モード1点灯後に電源ボタンを押すたびにモードが切り替わります。

【消灯】

どのモードで点灯していても、電源ボタン長押し(1秒)で電源がOFFになります。



	モード1 (Hi)	モード2 (Mid)	モード3 (Low)
SFNDH50A-3A3	500lm	250lm	50lm

■バッテリーインジケーター

電源ボタンを押すことで約3秒間 電池残量に応じてインジケーターが以下の通り点灯/点滅します。

電池残量	100~30%	30~10%	10~0%
表示	緑点灯	赤点灯	赤点滅

■減電警告

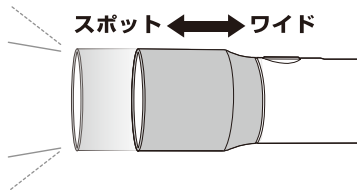
電池残量が少なくなると、ライトを点滅させてお知らせします。

⚠ 注意

- ・減電警告後にスイッチを入れなおしたり、点灯モードを変更したりした場合は、再度減電警告が行われます。

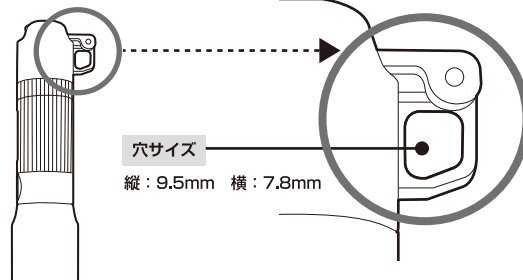
■フォーカスコントロール

本体ヘッド部を前後にスライドして、スポット照射とワイド照射を調整します。



■落下防止器具取付穴の使用法

本製品には落下防止器具を取付けるための穴を設けております。落下防止器具のナスカンまたはシャックル等を装着してご使用ください。



⚠ 注意

- ・落下防止器具が完全に装着されていることを確認してからご使用ください。
- ・ナスカンまたはシャックルのサイズによっては取付けられないものがありますので、使用する前に確認してください。
- ・開閉用リングをしっかりと締め、テールキャップが外れないことを確認してからご使用ください。

■別売の交換部品/アクセサリ

- ・セフホルダー (全種対応)